

プロジェクターの有線 LAN 制御について

Ver 1.04

本書はお読みになった後も大切に保管してください。

- PJLink は、日本、米国その他の国や地域における出願商標または登録商標です。
- Crestron は米国 Crestron Electronics, Inc. の登録商標です。
- AMX は米国 AMX LLC の登録商標です。
- Extron は米国 Extron Electronics の登録商標です。
- その他本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本製品使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理などに起因するデータの消失による、損害および逸失利益などにつきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書に使用されている表示画面は、取扱説明書用に特別に作成されたもので、一部、実際の製品と異なることがあります。
- 特にことわりがない限り、本書中のイラストは XJ-H1650 のものです。

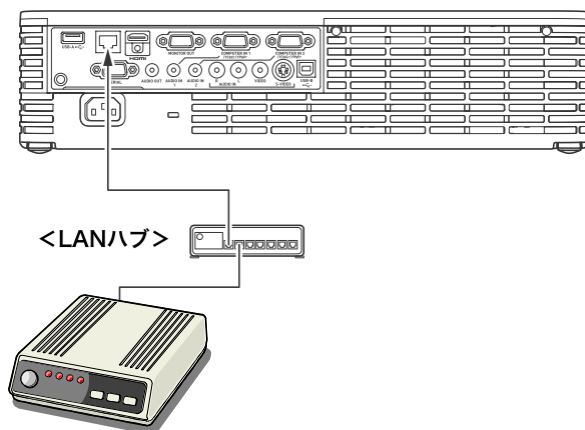
XJ-M145/XJ-M155/XJ-M245/XJ-M255/XJ-H1650/XJ-H1750/XJ-H2650/XJ-ST145/XJ-ST155(以降本機)は、LAN 端子を介して外部機器からの制御を行うことができます。

本機の有線 LAN 制御機能には、ファームウェアのバージョンによって動作が一部異なります。相違の内容については、以下の説明の中に記載されています。

バージョンを確認する方法については、「ファームウェアのバージョン確認方法」を参照してください。

接続

本機と有線 LAN 接続したい機器が接続されている LAN ハブなどのネットワーク機器に、本機の LAN 端子を接続します。



上図のような接続では、一般にストレートタイプの LAN ケーブルを使用します。本機の LAN 端子と外部機器の LAN 端子を直接接続する場合は、クロスタイプの LAN ケーブルを使用してください。

対応する機器および規格

Web ブラウザ

本機は、パソコンの Web ブラウザを使用した制御に対応しています。

詳細に関しては、本体添付の CD に収録されている取扱説明書の「パソコンから本機を制御する」を参照してください。

PJLink

本機は、JBMI が策定した PJLink Class1 の規格に対応しています。

PJLink の詳細に関しては、下記の Web サイトを参照してください。

URL <http://pjlink.jbmia.or.jp/>

- 入力切り替え命令および入力切り替え問い合わせのパラメータと入力ソースの対応は、下記のようになっています。

パラメータ	入力ソース	COMPUTER 端子設定	備考
11	Computer	自動	XJ-H1650/XJ-H1750/XJ-H2650/XJ-ST145/ XJ-ST155 では入力ソースは Computer1
12	Computer	RGB	〃
13	Computer	コンポーネント	〃
14	Computer2	自動	XJ-H1650/XJ-H1750/XJ-H2650/XJ-ST145/ XJ-ST155 のみ
15	Computer2	RGB	〃
16	Computer2	コンポーネント	〃
21	ビデオ		
22	S ビデオ		
31	HDMI		
41	USB		

- AV ミュート命令および AV ミュート状態問い合わせにおいては、映像のみのミュートには非対応です。
- エラー状態問い合わせにおいては、カバーオープンエラーとフィルタエラーには非対応です。
- プロジェクター名問い合わせに対しては、システム管理画面で設定されたプロジェクター名を返します。(システム管理画面については、本体添付の CD に収録されているワイヤレス機能ガイドの「システム管理画面の各種操作と設定項目詳細」を参照してください。)
- メーカー名問い合わせに対しては、**CASIO** を返します。
- 機種名問い合わせに対しては、**XJ-NP** を返します。
- 接続の認証手続きに使用されるパスワードは、システム管理画面のパスワードと同一です。また、認証を行うか否かを設定することが可能です。設定は、本体の設定メニューの[有線 LAN 設定]-[PJLink 認証]より行います。

有効：接続認証を有効にします。(初期値)

無効：接続認証を無効にします。

- 認証手続きの際、バージョン*.0.3.1 までは、パスワードより生成したダイジェストをコマンドに付加してプロジェクターに送信する時に、ダイジェストに含まれる英文字を全て大文字にしておく必要があります。

例. a6bb86c8a36e251485e539e7abb71b50%1POWR

↓

A6BB86C8A36E251485E539E7ABB71B50%1POWR

バージョン*.0.3.2 以降は、ダイジェストの英文字が小文字であっても受け付けます。

その他各コマンドの機能に関しては、JBMIA 発行の PJLink 仕様書を参照してください。

Crestron

本機は、Crestron 社のコントローラーおよびソフトウェア(RoomView®)のコマンドに対応しています。詳細および RoomView®のダウンロードに関しては、下記の Web サイトを参照してください。

URL <http://www.crestron.com/microsites/get-roomview>

Crestron 社のコントローラーを使用する際には、コントローラーの IP アドレス等を本機に設定する必要があります。設定は、システム管理画面の[Crestron コントロール]をクリックして表示される下記の Crestron コントロール画面にて行います。

状態	設定
パスワード変更	
出荷時状態に戻す	
コントロールパネル	
Crestronコントロール	

Crestronコントロール	IPアドレス	<input type="text"/>
Crestronコントロール	IP ID	<input type="text" value="5"/>
Crestronコントロール	ポート	<input type="text" value="41794"/>

- IP アドレス コントローラーの IP アドレスを指定します。
- IP ID コントローラーの IP ID を指定します。
- ポート 使用するポート番号を指定します。(通常は 41794)

各項目に値を入力して[適用]ボタンをクリックしてください。ネットワーク機能が再起動され、設定内容が適用されます。

バージョン*.0.3.7 までは、Crestron のコマンド体系における Image Mute 機能が本機の Blank 機能に相当します。バージョン*.0.3.8 以降は、Image Mute および AV Mute の両方が Blank に相当します。

AMX

本機は、AMX 社のコントローラーおよび Device Discovery に対応しています。制御に使用されるコマンドは、PJLink に準拠しています。

詳細に関しては、下記の Web サイトを参照してください。

URL <http://www.amx.com/>

Extron

本機は、Extron 社のコントローラーに対応しています。制御に使用されるコマンドは、PJLink に準拠しています。

詳細に関しては、下記の Web サイトを参照してください。

URL <http://www.extron.co.jp/>

注意

- 本機は、スタンバイ状態において有線 LAN 経由で電源をオンすることの可否を設定することが可能です。設定は、本体の設定メニューの[有線 LAN 設定]-[リモート On]より行います。

有効：電源オンが可能です。

無効：電源オンできません。(初期値)

ネットワーク設定の初期化、または設定メニューの全初期化の操作を行うと、本項目は「無効」になります。有線 LAN 経由で本機を制御する場合は、初期化後必ず本項目を「有効」に変更してください。

- バージョン*.0.3.2までは、システム管理画面にて本機の IP アドレスを手動で設定している場合、デフォルトゲートウェイは入力した値にかかわらず本機自身に設定されます。外部のネットワークより接続を行う場合は、DHCP 環境下にて IP アドレスとデフォルトゲートウェイアドレスを取得するようにしてください。

バージョン*.0.3.3以降は、デフォルトゲートウェイは入力した値通りに設定されます。

ファームウェアのバージョン確認方法

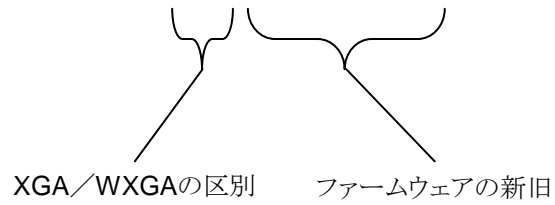
本機のファームウェアのバージョンを確認するには、下記の操作を行います。

- 電源をオンして USB 端子に USB メモリーを挿入します。メモリーの内容は問いません。
- デフォルトでは自動的にビューアー機能が起動します。プラグアンドプレイの設定をオフにしている場合は自動的に起動しませんので、INPUT キーを押して入力を USB に切り替えます。
- ビューアーのメイン画面が投映されたら、本機のカーソルキーの[∧]と[<]を同時に押します。
- 画面左下にバージョン番号が表示されます。



バージョン番号は 4 桁の数字で表示されますが、その内の左から 1 桁目は本機が XGA モデルであるか WXGA モデルであるかを表しており、2~4 桁目でファームウェアの新旧を表しています。

1.0.3.0



このため、バージョンによる機能の相違を識別する際には、2～4桁目のみを見ればよいようになっています。1桁目はここでは無関係ですので、本書中でバージョン番号を表記する際には1桁目を*と記述しています。

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

NG160629J-E